様式第15号(第14条関係)

社 会 福 祉 法 人 基 本 財 産 担 保 提 供 承 認 申 請 書

年　　月　　日

　安中市長　　　様

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請者 | 主たる事務所の所在地 |  |
| (ふりがな)  名称 |  |
| 理事長の氏名 |  |

　基本財産の担保提供について、承認を受けたいので次のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資金借入れの理由 | |  |
| 借入金で行う事業の概要 | |  |
| 資金計画 | |  |
| 担保提供に係る借入金 | 借入先 |  |
| 借入金額 |  |
| 借入期間 |  |
| 借入利息 |  |
| 償還方法 |  |
| 償還計画 |  |
| 担保物件 | |  |

(注)　1　記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙の枚数を追加し、この様式に準じた申請書を作成する。

　　　2　償還計画の欄は、償還についての年次計画を記載するとともに、その償還財源を明記する。

　　　3　担保物件の欄は、担保に供する基本財産を具体的に記載する(当該基本財産が建物の場合にあっては各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びにその具体的な用途、土地の場合にあっては各筆ごとに所在地、地目及び地積並びにその具体的な用途)。この場合において、既に担保に供している基本財産を更に担保に供するときは、その旨を付記する。

　　　4　この申請書は、次の書類を添付する。ただし、原本の写しを添付する場合は、適切な証明権者の原本証明があるものを添付する。

　　　　(1)　定款に定める手続を経たことを証明する書類

　　　　(2)　財産目録

　　　　(3)　償還財源として寄附を予定している場合は、法人と寄附者の間の贈与契約書の写し

　　　5　この申請書の提出部数は、添付書類を含めて2部とする。

　　　6　資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合は、この様式によらないで、適宜申請書を作成する。